

議会だより



【いちのみや保育所 さつまいも掘り】

第193号
2024.11



町のホームページで議会だよりや
議会の録画中継、会議録等を見る
ことができます。



<https://www.town.ichinomiya.chiba.jp/info/gikai/>

補正予算で複合遊具設置事業を追加 P 2

【関連記事 P12】

2P

● 9月議会で決まったこと ● 補正予算の概要

3P

● 議案審議結果一覧

4P

● 一般質問

定例議会で決まったこと

令和6年第3回一宮町定例議会は、9月19日に開催されました。町長の行政報告をはじめ、一般質問は6名の議員が行いました。また、議案は専決処分承認ほか、条例の一部改正、補正予算など16件あり、原案どおり可決しました。

決算認定は特別委員会に付託

令和5年度の決算認定は、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

委員会では、一年間の決算内容を確認し、その経費などを審議します。

- 委員長 藤井 幸恵
- 副委員長 宇佐美 信幸
- 委員 小関 義明
- 委員 吉野 繁徳
- 委員 大橋 照雄
- 委員 篠瀬 寛樹

補正予算の概要

一般会計補正予算（第3次）は、歳入歳出5,704万円を追加し、予算総額が53億7,216万7千円となりました。主な事業を紹介します。（※1万円未満四捨五入）

- ・農産産地支援事業補助金 645万円
- ・地域農業担い手支援事業補助金 150万円



米の需給調整に取り組んでいる生産者に対し、作業の効率化を目的とした機械購入費に補助金を支給するもの

- 複合遊具設置事業 1,129万円
- 複合遊具設置工事等に係る各種経費



※写真はイメージです。

- 小型合併浄化槽設置事業補助金 267万円

国・県補助基準に合わせて、町の補助額を改定したことにより、補正するもの



- 災害対策事業 558万円

土砂災害特別警戒区域に指定されているGSSセンター西側急傾斜地の詳細設計に係る経費



- 低所得者支援金給付事業 761万円

令和6年度町民税の課税を行った結果、対象者が想定より多かったため、補正するもの

- 東浪見小・一宮小・一宮中の各種修繕 179万円

点検や経年劣化による各種修繕に係る経費（ガス回転釜、誘導灯蓄電池、照明器具等）

補正予算とは…

予算作成後に、追加の事業が発生する等やむを得ない事由によって、予算の内容を変える必要が生じた場合に、予算の補正を行います。

予算を補正する場合は、議会に提出し議決を経なければなりません。

第3回定例議会 議案審議結果一覧

【賛成：○ 反対：× 欠席：欠 退席：退】
※議長は採決に加わりません。

Table with columns for bill number, description, and voting results for 13 council members.

賛成する。
応が考えられ、
方への柔軟な対
から、あらゆる
能となったこと
を解除したい時
付されること、
認書は、申請不
がなくなる。ま
保険証の更新作
一元的な情報集
小関義明議員

賛成
柔軟な対応が可能
責任放棄と考
強制であり、
との一体化は
れていない。
ず、住民合意が
様々な理由から
マイナ保険証の
制度上に問題
反対

一宮町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
議案第1号

討論
一宮町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定
議案第1号

ここが聞きたい 町の考えを問う

6人の議員が一般質問

一般質問は、町政全般に関する疑問や町の考えを問うものです。

※ここでは、質問と答弁を要約した内容で掲載しております。

詳細は、町のホームページから議会会議録（12月掲載予定）または録画中継でご覧いただけます。

篠瀬寛樹 議員 P5

- ① 今後の民生委員について
- ② 本町のJR東日本との対応について
- ③ ランドセルの自由化（代替品）・置き勉について

大橋照雄 議員 P6

- ① 町民を守る町政を求む
- ② 必ず来る。台風、線状降水帯の対策は
- ③ 「教育の一宮町」の支援はあるか

宇佐美信幸 議員 P7

- ① 一宮町迷惑防止条例について
- ② 公道花壇の防草及び花壇のあり方の検討について
- ③ 未就園児の保護者向けの情報発信とサポートについて

栂場博敏 議員 P8

- ① 健康保険証廃止問題について
- ② 「無縁遺骨」問題について
- ③ 蛍光灯からLED照明に移行する場合の購入補助を

鵜沢一男 議員 P9

- ① 中央公民館建設計画に伴う建設基本計画（案）の作成について

藤井幸恵 議員 P10

- ① 主権者教育について

議会の様子（録画）を公開しています

各議員のQRコードを読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。





篠瀬 寛樹 議員



民生委員の業務改善を

答 委員業務の見直しや削減を進める

問 民生委員は、多くの職務を抱えている中で、福祉協議会関係の支援も負担となっている。

担い手不足の中で、民生委員制度の維持のために、極力負担がかからない方法を模索し、危機感を持って対策を講じる必要があると思つて見解を伺つ。

福祉健康課長 職務軽減に向けた委員業務の見直しや削減を進め、委員活動のしやすい環境確保に努めています。

通学用ランドセルの自由化(代替品)は

答 リュックサックでも可

問 ランドセルは学校の「指定品」ではないため、代替品でも良いはずである。例えば、リュックサックは、校外の日常生活でも使用でき、またランドセルと比較しても安価であり、子育て世代の負担軽減にもつながる。

学校側から「ランドセルではなくても良い」と周知

し、選択肢を増やす必要があると思つが、現状と見解を伺つ。

教育課長 ランドセルとリュックサックのそれぞれの特徴を踏まえたうえで、どちらを使用するか各ご家庭で判断していただければと思う。

学校から児童や保護者に

対して、リュックサックも使用可能であることを周知していく。



東日本旅客鉄道の株式取得を

答 最善を模索していく

問 公共交通として町に欠かせないJR線の今後に対し、社会情勢の変化に応じた対策が必要になる。その一つとして、JR東日本の株式取得が考えられる。株主として、株主提案等の権利行使が可能となるからである。現在、上総一宮駅

周辺環境整備基金は約1億4千万円の残高があり、2010年の駅エレベーター設置事業以降、取り崩しは無い。この基金を財源に活用してはどうか。

公共交通課題への新たな手段の獲得と、公共性の高い株式保有を通じた資産の

有効活用の目的から、基金を利用して株式取得することを提案するが、見解を伺つ。

企画広報課長 現行では、この基金を活用とした株式取得はできないとの見解である。

町長 JR株式取得の提案には賛成である。基金を財源として充てることは難しいが、いかにこの財源を確保するか考えていきたい。



民泊騒音から町民を守れ

答 状況改善に向けて 継続的に対応

大橋 照雄 議員



問 民泊客による騒音等の被害が激増している。町は、迷惑防止条例を策定しているが、効果が見えない。そこで次の点を伺う。

- ① 被害を受けた町民は、町長に直接対応を求めたと聞く。町長はどのような対応をしたのか。
- ② この問題で迷惑防止条例がどのような働きをしたのか。
- ③ 町と警察の協力体制は。
- ④ 条例による指導・勧告・名前の公表はしたか。
- ⑤ 条例に罰則を記載していないが、記載すべきではないか。

都市環境課長

① 事業者には騒音対策の強化を促しているほか、今後、住民と事業者の話し合いにも介入予定であり、状況改善に向けて継続的に対応している。

また、副町長とともに、民泊等の関係法令を司る県の担当部長を訪問し、改めて対応への連携を求めた。

② 以前は民事トラブルとされた本件のような事案で

も、町の介入が可能となった。

③ 現場対応する警察官から通報者には、町にも状況を伝えるようお願いがされており、町は通報者からの連絡で騒音等のトラブルの状況を把握している。

④ 本件は事業者も改善に向けた対応を進めているため、現在のところ指導・勧告等の措置はとっていない。

⑤ 罰則は第17条に規定しており、「町環境保全条例の規定を準用する」としている。

台風7号の対応は

答 警戒配備体制で対応

問 令和6年8月15日台風7号接近で、町の対応を伺う。

- ① 災害対策に対するどのような組織を設置したか。
- ② 今回、避難所にした公民館は防災マップでは水害被災地域となっている。GSSセンターは特別警戒指定区域に指定されている。

また、空調が整備されてなく、トイレの整備にも不安があるが、問題はないか。

総務課長

① 町長、副町長、総務課長で協議し、警戒配備体制をとった。警戒配備体制は、管理職全員とあらかじめ定まっている職員を参集する

教育費の支援を

答 今後、検討していく

問 町の教育費の支援について、次の点を伺う。

- ① 小・中・高の学校に在籍する児童生徒への町の財政支援はどのようなものであるか。
- ② 大学奨学金制度はあるか。

化や給食食材費の物価高騰分の支援を行っている。高校生に特化した町の支援策はない。

② 町独自の奨学金制度はない。制度の必要性も含め、今後の検討課題としていく。

教育課長

① 小中学校には就学援助制度(※)がある。また、第3子以降の学校給食費無償

※「就学援助制度」とは

経済的な理由で小中学校に係る費用にお困りの保護者に、学用品費等の一部を援助する制度

ものである。

② GSSセンターは、速やかな土砂災害警戒区域の解除に向けて事業を開始すると認識している。公民館は風水害に関しては問題ないと考えている。

※こんな質問もありました
・子育て教育後の若者の流出への対策は



宇佐美 信幸 議員



騒音等への苦情に 変化はあったか

答 内容に変化はないが
増加傾向である

問 「二宮町迷惑防止条例」の制定後、苦情や問い合わせの件数、内容等に変化はあったか。

また、苦情が複数回寄せられている特定案件に対して、条例に基づいた指導、勧告、命令措置等の対応を検討しているか。

都市環境課長 苦情等の内容に大きな変化はなく、民泊等利用客による騒音問題などが主なものとなっている。件数は、既に昨年度を上回り、増加傾向である。

また、条例に基づいた指導等は、一向に対策を講じない特定案件に対して既に文書による指導を行った。今後も、案件毎に状況を見極めて、行政指導等の実施を判断していく。

なお、宿泊施設の騒音問題は、実際の騒音値による規制の導入も考えており、現在、法律の専門家にも相談し、検討を進めている。



役場下県道の 花壇整備の検討状況は

答 県との協議検討を加速させ、早期整備を目指す

問 役場から海岸に向かう県道の花壇について、除草が追いついていない様子である。防草シート等の利用

や森林環境譲与税を活用した花壇への植樹、木材を利用したアート作品の設置等を検討してみているかどうか。また、以前の質問で花壇

のあり方を県とともに検討して欲しい旨伝えましたが、その後何か進捗はあったか。

都市環境課長 当植樹帯のある県道は、交通量も多く、町の印象を左右する主要な道路のため、適切な整備と管理が必要と考えている。

未就園児保護者への サポート強化を

答 SNSを活用し情報発信の強化に努める

問 未就園児向けに町が実施している催し等の情報が得にくいという声を聞く。SNSやアプリなど保護者の世代にあった情報発信を検討してはどうか。

また、当町は移住者が多いという特性もあり、未就園児の保護者のつながりを

拡大させ、孤立を防ぐことが重要であるため、町としてサポートの強化をすべきと考えているが見解を伺う。

子育て支援課長 現在、催し等の情報は、毎月広報などに掲載している。今後はSNSでも同時に発信して

そのため、アダプト・プログラムへの再度の取組みや、通年管理業務としての民間発注、提案頂いた方法など、千葉県との協議検討を加速させ、早期整備の実現に努めていく。



いく。また、子育てガイドブックをホームページ上で取得できる。

サポートの強化としては、保護者同士、自然と交流が生まれるように、より多くの情報発信に努める。



マイナ保険証移行は 住民合意されていない

答 4割の方には資格確認書で対応

焔場 博敏 議員



問 12月2日以降、健康保険証の新規発行が停止され、マイナンバーカードにひも付けされた保険証に移行されるが、「廃止しないでほしい。」の声も根強く残っている。

本来、マイナンバーカードの取得は任意で強制ではないのに、保険証とのひも付けで紙の保険証廃止は、準強制ではないか。国や保険者の責任放棄であり、やめるべきである。当町の国保・後期高齢者の利用実態もあわせて伺う。

住民課長 法改正により、12月2日から新規保険証の発行がなくなる。マイナ保険証を持っていない人には資格確認書を発行していく。当町の国保加入者でマイナ保険証を持っていない人は43・6%、後期高齢者は44・4%である。資格確認書の発行準備は、制度改正に対応できるよう進めている。

終活支援事業を望む

答 先進事例を参考に検討したい

問 高齢化社会が進む中で「無縁遺骨」問題がフローズアップされてきている。

自治体が終活支援事業として対応しているところも生まれている。町民の方から高齢になり近くに親族もい

ないので、不安だとの相談を受けた。

先進事例に学び、当町でも取り組みを望む。

福祉健康課長 当町でも独居高齢者など身寄りのない

方が増えている。そして、様々な理由で、無縁仏となるケースも見受けられる。

町独自のサービスはないが、相談者に対しては、民間業者の終活サポートプランを紹介している。

今後、老後も安心して暮らせるよう他自治体の先進事例を参考に終活サポートサービスの検討をしていきたい。

LED照明移行に購入補助を

答 助成制度を研究・検討していく

問 令和9年12月に蛍光灯の製造が廃止となる。「水銀に関する水俣条約締約国会議」を受けて合意されたものである。

一般家庭では、蛍光灯使用が多く、これをLED照明に変えるには費用負担が大きいの。費用面さえクリアできれば、CO2削減や電力削減など効果は大きい。先進事例に学び、是非、

制度創設と普及を求めたい。

都市環境課長 一般照明用

蛍光灯は、令和9年末までに製造と輸出入を段階的に廃止することが決定された。これにより、一般家庭等では、適切かつ計画的にLED化を進めることが必要となる。

町ではホームページや広報紙等を活用し、広く情報

発信していきたい。

また、助成制度も近隣自治体の事例を参考に研究検討していく。



※こんな質問もありました
・加齢性難聴者の補聴器購入に助成を



鵜沢 一男 議員



中央公民館建設基本計画(案)の 事前策定を

答 検討委員会の答申を もとに策定する

問 事前に計画(案)の示されない現行の行政手法は誤りである。

令和5年10月25日の議員説明会において、予算10億円のリフォーム(案)が示された。その時に、議員から議会に公民館建設に伴う特別委員会の設置及び、住民の意見を聞く検討委員会等の設置を求める意見が出された。その結果として、ゼロベースによる現在の検討委員会に至っている。

しかし、町執行部が熟慮のうえ示した計画(案)を安易に取り下げるべきではないと考える。

私たち議会と町長は町民から直接選ばれ、ともに二元代表制の一翼を担っている。そして、ともに民意の代表であり、町の進むべき道について負託されている。

だからこそ、公民館建設のような大きな事業は、町長自らが自身の考えを議会に提案し、議会の審議を受けるべきである。しかし、ゼロベースで町民等による検討委員会に任せることは、町長の責任の回避と言わざ

るを得ない。町長自らの政治判断を示す必要があると考えるが、見解を伺う。

町長 議員説明会で提案した案は、その中身よりも決定プロセスに問題があるという指摘があり、提案した原案は廃案として今日に至っている。

そこで、住民や議会、行政スタッフも参加した検討委員会により基本方針を定め、具体的な案を作っていくというプロセスになった。検討委員会の答申を踏まえて十分に検討した上で、原案を作成し、再度議会に諮りたいと考えている。その場合も責任、根拠を持って提案する。



中央公民館

ご存知ですか

議会は年4回(3月・6月・9月・12月)開催される定例会と、急を要する特定の案件を審議するための臨時会があります。

開催日は、議会だよりに次回定例会の予定をお知らせしているほか、町ホームページや議会開催日の3日前から、防災行政無線でもお知らせをしています。

議会開催中は、どなたでも議会を傍聴することができます。また、インターネットで、議会のライブ中継もご覧いただけます。

録画中継は議会終了後、約2週間で見られるようになります。

あなたも議会を

傍聴しませんか!

次回の定例議会は

12月10日(火)

午前9時からの予定です。



録画中継

こども議会復活を望む

答 実施に向け学校側と協議

藤井 幸恵 議員



問 町では小学校及び中学校において、どのように主権者教育を行っていくのか。他人事ではなく自分事として捉え、主体性を持って課題解決に取り組みを育むには、以前開催していた中学生によるこども議会は、非常に効果的だと思う。そして、前向きで建設的な提案には、ぜひ予算を付けてほしい。そうする事で、子ども達がよりこの町に興味・関心・愛着・誇りを持ち、未来の地域の担い手育成にも繋がると考える。見解を伺う。

教育長 学習指導要領のもと、「教科等横断的な取り組みの実践」・「学年に応じた民主主義の基本的な社会問題や政治の仕組みへのアプローチ」・「総合的な学習を通じた地域との連携」に取り組んでいく。
子ども議会をやるのであれば、表面的なものではなく、町の予算、行政・議会

の仕組みなどを理解した上で充実したものになりたい。自分の考えを持ち、その立場に応じて議論し、合意形成を図りながら、納得解・最適解を得ることが主権者教育として目指すものだと考える。
実施に向けて、学校と協議していく。

町長 議会の役割・機能を踏まえて、実現可能な案については、予算措置を考えたい。



議長・議員が出席した主な行事 (令和6年7月～9月)

7月		8月		9月	
1日	浅間神社御例祭	1日	公立長生病院運営委員会	7日	第57回千葉ブロック大会・茂原大会 青年会議所
3日	長生郡監査員連絡協議会総会	3日	一宮町納涼花火大会		第46回上総国一宮まつり
5日	千葉県町村議会議長会 広報研究会		長生郡町村議会議長会臨時会	12日	議会運営委員会
9日	第3回議会報編集委員会	11日	長南町大花火大会		議員全体会議
10日	山武都市議会議員研修会		例月出納検査		第1回議会報編集委員会
	一宮地区防犯組合連合会総会	19日	決算監査 (19日～21日)	13日	玉前神社秋季大祭
11日	長生郡町村議会議長会臨時会	22日	九十九里地域水道企業団理事会	18日	上総一宮児童作品展審査会
20日	一宮海水浴場開設式及び安全祈願式	26日	長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会	19日	第3回定例議会
22日	例月出納検査	28日	一宮町中央公民館建設検討委員会	20日	例月出納検査
24日	一宮町中央公民館建設検討委員会	29日	長生郡市広域市町村圏組合議会第2回定例会	24日	第2回議会報編集委員会
26日	第70回茂原七夕まつり記念式典			25日	一宮町中央公民館建設検討委員会
31日	千葉県町村議会議長会 町村議会議員研修会			26日	長生郡町村議会議長会臨時会
		4日	第2回一宮聖苑定例会		長生郡市広域市町村圏組合 決算審査特別委員会

研修レポート

夏季を中心に以下の各研修に参加いたしました。議会広報に関する研修では、議会だよりをどうしたら多くの町民の方に読んでいただけるかへのヒントを得ることができました。また、防災に関する研修では災害はいつでも起きるものという視点に立ち、防災対策を日常生活に取り入れ、継続的に取り組む必要性を学びました。

研修は新しいことを学ぶ機会であるとともに、当たり前のことを再認識できるとても良い機会でありました。【宇佐美 信幸】

「住民に読まれ、伝わり議会の“見える化”へ」 町村議会広報研究会

7月5日（金）千葉県自治会館

講師：一般社団法人 埼玉県コミュニケーションセンター理事長 よしの 芳野 まさあき 政明氏

議会広報の研修に、議会報編集委員会委員が参加しました。

議会広報の基本と編集について講演があり、その後各町村の発行した議会広報の優れた点や改善点について講評がありました。



「今の地方議会に求められること」

町村議会議員研修会

7月31日（水）オークラ千葉ホテル

講師：新潟県立大学准教授 たぐち 田口 かずひろ 一博氏

「今の地方議会に求められること」について、
①議会広聴②主権者教育の主導③対外的な政務活動と住民への見える化④対内的デジタル化の総合調整⑤議員のなり手問題をテーマに講演がありました。



「メディアでは語れない防災対策」

長生郡町村議会議員・事務局職員合同研修会

8月26日（月）ホテル一宮シーサイドオーツカ

講師：合同会社ソナエルワークス

代表社員 たかに 高荷 ともや 智也氏

大地震や台風等、想定外の災害と一步足りない防災の課題についての講演がありました。



これからの一宮・これからの私



一宮に複合遊具をプロジェクト実行委員会

代表 いながわ 里恵 さん

一町民の私が、ママ友たちと「一宮に複合遊具をプロジェクト」という前代未聞のプロジェクトを始めたのは今年1月に入ってからのことでした。移住者も多くなっているにも関わらず、子どもたちが遊ぶ場所が少ない一宮町。ハイキングやピクニックが大好きな私にとって、誰でも気軽に集まれるような場所が出来たら最高だなという想い。そして、私は決してお金持ちでは無いけれど、運と元気だけはたくさんあるので、それをこの町をより良くするためにみんなで分かち合いたいという気持ち。この二つがこのプロジェクトを始めるきっかけとなりました。

それを形にするため、賛同者を募って寄附を集め、今まで町の経済状況から、長年、実現出来なかった大きな遊具のある公園を作ろうというビジョンが明確になったのでした。とは言え、最初はなかなか集まらず実際こんなに短期間で1千万円集めるなんてかなり厳しいだろうと言う声もたくさんありました。でもその間、たくさんの方から応援メッセージも頂き、励まされ、町にもやはり協力が必要だと何度も協議し訴えたところ、住民と町

が協力し合う協働事業とすることができ、附金の受け入れ口を町が用意してくれることになったのです。

これは本当に大きな一歩となり、それから町長と一緒に暑い中、多くの企業様へお願いに行き、町長が言うならとたくさんの方から寄附が集まりました。その他にも当初目標に程遠かった頃から応援して下さった方々や、企業様のおかげで最終的に1千万円超という大きな金額が集まり、目標が達成できたのです。

本当您にご協力頂いた皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。そして現在、役場の方々が今年度中の遊具の設置の実現に向け、日々尽力して下さっています。町長が今回ふるさと納税でも公園のための柵を作ってくださいだったので、今後もさらに一宮町が子育てしやすく笑顔溢れる町になることを心から祈っております。



複合遊具の設置イメージ



編集後記 小関義明 記

今年の夏は、記録的な猛暑となり、9月中旬を過ぎて暑さが続き、体調を崩された方もおられたのではないかと思います。これも地球温暖化の影響なのでしょう。

今回の議会から、タブレット端末が導入され、ペーパーレス化を図る試みが実施されました。コスト削減や業務効率化だけではなく、SDGsにおける目標の一つでもある自然環境の保全に貢献していければと思います。

令和6年第3回定例議会では、主に一般・特別会計補正予算が審議され、令和5年度一般・特別・企業会計決算認定については、決算審査特別委員会に付託され審議することとなりました。一般質問については6名の議員からありました。

今後とも見やすくわかりやすい情報発信に努めてまいります。皆様の率直なご感想をいただければ幸いです。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
発行日：2024年11月6日
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)